

晴天の下 新記録に挑戦

小中学校ロードレース大会



合図の音で一斉にスタート



ゴール前のラストスパート

各校代表選手が健脚を競う「小中学校ロードレース大会」が11月30日、サウンドハウス・スポーツセンターを会場に行われました。選手たちは、穏やかな晴天の下、日々のトレーニングの成果を存分に発揮。応援に駆け付けた保護者や先生からの声援を受け、元氣よく走り抜けました。

各部門優勝者(敬称略)

小学校5年女子 岡 菜々恵(加良部小)
 小学校5年男子 榎本 真人(加良部小)
 小学校6年女子 庄司 紋菜(平成小)
 小学校6年男子 桃川 翔大(公津の杜小)
 中学校女子 寺田 莉菜(西中)
 中学校男子 渡部 泰地(西中)

うなり丼を作ろう

楽しく“地産地消”

地元で生産された農産物を調理し食べることで、地産地消について学んでもらおうと11月24日・29日、12月2日・6日、成田小学校の6年生の家庭科の授業で、「うなり丼を作ろう」が行われました。うなり丼は、成田の名産品であるうなぎや地元で収穫された米などを使って制作するオリジナル丼。児童たちは、卵を薄く焼いたり野菜を細かく切ったりと、各班全員で協力しながら、自分たちだけのうなり丼作りを楽しんでいました。出来上がったうなり丼を試食した児童は、「成田の食材で作ったうなり丼は、おいしさも格別です」と、大満足の様子でした。



班員全員で協力して、個性あふれるうなり丼になるように

自衛消防操法大会

事業所が消防技術を競う



優勝チームの習熟した操作

「自衛消防操法大会」が11月16日、サウンドハウス・スポーツセンターで行われました。市内10事業所・12チームが参加。選手たちは仕事の合間や終業後に鍛錬を積んだ成果を遺憾無く発揮しました。主な成績は次の通りです。

- 優勝…日本タービンテクノロジー株式会社
- 準優勝…第1・第2旅客ターミナルビル等共同防火・防災管理協議会
- 第3位…大本山成田山新勝寺

一日成田税関支署長

業務の重要性を実感



X線検査装置の説明を受ける石井さんと川口さん

中学生に税関の業務を体験してもらおうと11月24日、成田空港で「一日成田税関支署長」が行われました。今回、「成田税関支署長」に任命されたのは、久住中学校2年生の石井一之さんと、川口夏生さん。委嘱状の交付を受けた2人は、税関の業務や入国時に取り締まりの対象となる薬物や銃器などの説明を受け、その後、入国税関検査場で麻薬探知犬やX線検査装置のデモンストレーションを見学。今回の体験を通じて「税関の仕事が国を守っていることを実感できた」と話していました。

三里塚コミセンまつり

開館5周年を記念して盛大に



「三里塚コミセン」にはたくさんの人出

三里塚コミュニティセンターの開館5周年を記念して「三里塚コミセンまつり」が11月28日、同センターで開催されました。館内ではサークルなどの発表や展示が行われ、館



さまざまなサークルによる発表が

外では地域の自治会など地元の人たちによる模擬店が多数出店されたり、おはやしやもちつきが行われたりしました。会場は終日、子どもからお年寄りまで幅広い年代の人たちで大いににぎわいました。

しめ縄作り教室

正月飾りを手作り

正月を前に子どもたちにしめ縄作りを体験してもらおうと12月3日、「しめ縄作り教室」が桜田小学校で行われました。参加したのは、同小学校の5・6年生。子どもたちは、二人一組になって試行錯誤しながら



講師の先生に手伝ってもらいながら

しめ縄を作っていました。講師の一人、大須賀地区社会福祉協議会の夏目文雄さんは、「今年の出来は抜群です。ぜひ家に帰って飾ってください」と話していました。